

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラスキッズ柏ルーム			
○保護者評価実施期間	2024年8月26日		～	2024年9月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数)	18
○従業者評価実施期間	2024年12月23日		～	2025年1月9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月10日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援だけでなく、放課後等デイサービス、就労移行支援、自立訓練事業を同法人で展開をしているため、利用者の状況に応じた支援を行っている。	当事業所では、毎年放課後等デイサービスの体験会を行い、卒業後も福祉サービスの利用をしやすい環境を提供している。	今後も定期的な情報共有や事業所間での連携を行い、サービス質の向上を図っていく。
2	独自のアセスメントツールを用いて、網羅的に子どもの発達段階を把握している。	半年に一回見直しを行うことで、発達段階にあった支援や個別支援計画の作成に努めている。	職員による差が生じることのないよう、アセスメントツールの説明書を作成し、実施方法の理解を深めていく。
3	全国展開をしているため、ケース検討の数が多いため、また、教材を共有しあうことでレッスンが固定化されず柔軟に対応することができている。	共有される情報について毎月職員で話し合う時間を設け、ケース検討や運営改善に役立てている。	トピックスをまとめ、項目ごとに閲覧しやすいようなシステムの構築を検討していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	欠席連絡などの情報共有において、遅れが生じてしまうことがある。	共有の仕方や情報伝達のタイミングが明確でなかったため、人員の変更時に、情報伝達が遅れることがあった。	共有のタイミングを明確化し、業務連絡用チャットなどを活用することで、情報共有の徹底を図る。
2	相談支援や各関係機関の訪問頻度が減っている。	以前と比べ、職員の入れ替わりに伴い、業務の引継ぎに注力していたため。	業務の引継ぎが進んできたため、月間スケジュールに「営業」や「園訪問」などの予定を組み込み、計画的に対応していく。
3	教室と事務所の階層が離れているため、職員の移動に若干の時間を要することがある。	建物の構造上、教室と事業所が1階と2階に分かれているため移動に時間がかかってしまう。	今後も職員を適切に配置し、1階教室の様子を把握できるように、2階事務所にモニター設置を検討していく。